

平成21年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費

6項 社会教育費

家庭・地域教育課（内線：7519）

1目 社会教育総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他 (諸収入)	一般財源	
生涯学習情報提供事業	8,746	9,225	△479			15	8,731	
トータルコスト	15,374千円（前年度15,678千円）							
従事する職員数	正職員：0.8人、非常勤職員：1人、臨時職員：0.3人							
主な業務内容	情報の登録・管理、広報誌の編集・発行等							
事業内容の説明								
<p><b>1 事業の概要</b>                      県民の生涯学習への取組を支援するため、生涯学習に関する情報を、インターネット・広報誌等により発信する。</p>								
<p><b>2 事業費</b> <span style="float:right">（単位：千円）</span></p>								
区 分	予算額	内 容						
生涯学習情報提供システム事業	2,417	○「とっとり県民学習ネット」による情報提供 ・インターネット「とっとり県民学習ネット」で最新の生涯学習情報（講座情報・人材情報・仲間情報など）を提供。 ・団塊の世代の社会参加を促進することも考慮し、教員OBなどに人材情報への登録を呼びかける。 ・新聞広告等を活用し、生涯学習情報（県生涯学習フェス、読書フォーラムなど）を効果的に提供。						
ビデオ収録事業	2,414	○トリピー放送局によるビデオ配信 ・各種講座・研修会をビデオ収録し、インターネット「トリピー放送局」で配信することにより在宅学習を推進する。 ・県民が自作した動画学習教材等の発表を可能とし、新たな学習発表の場を広げる。						
「生涯学習とっとり」事業	3,915	○広報誌「生涯学習とっとり」の発行 年6回 各4,500部発行 ・インターネットを使えない高齢者に対し、ペーパーによる学習情報を定期的に提供する。 ・公共機関や金融関係などの待合室に配置し、県民が直接手にとって情報を得る機会を提供する。 ・講座情報だけでなく、生涯学習に関する県の取組なども盛り込み、県民の生涯学習のきっかけとしての効果をねらう。						